Marshall

Broadcast A/V Division

CV420-27X

4K60 27X ズームカメラ
IP (HEVC) & HDMI



取扱説明書

Marshall

目　次

安全に関する注意事項 **02**

注意 **03**

第１章　内容物 **03**

第２章　機能の紹介 **04**

2.1 I/O機能の紹介 **04**

2.2 タリーインジケーターライトの機能説明 **05**

第３章　設置の手順 **05**

3.1 設置の基本 **05**

3.2 デバイスの接続 **06**

第４章　ネットワーク機能設定 **09**

4.1 Webシステムの要件 **09**

4.2 カメラをネットワークに接続する **09**

4.3 Webページの機能説明 **11**

第５章　トラブルシューティング **28**

保証・サポート窓口 **29**

安全に関する注意事項

1. 動作

1.1 推奨される動作環境でカメラを使用してください。

1.2 カメラを傾けた状態で置かないでください。

1.3 不安定なカート、スタンド、またはテーブルの上に本製品を置かないでください。

1.4 本製品を水気のある場所、極端に湿度の高い場所、または高温になる場所で使用しないでください。

1.5 推奨される1/4"-20マウントおよびアタッチメントを使用してください。

1.6 同梱の電源を使用してください。

1.7 電源プラグを取り扱う際は、必ず以下の注意事項を守ってください。
火花、感電、または火災の原因となるおそれがあります。

- コンセントに差し込む前に、プラグにほこりが付着していないことを確認してください。
- プラグをコンセントに奥までしっかりと差し込んでください。

1.8 壁のコンセントに過度な負荷をかけたり、長い延長コードを使用したり、カメラを多口電源タップに接続したりしないでください。

1.9 カメラ本体の通気口は、換気を行い、製品の過熱を防ぐためのものです。これらを塞がないようにしてください。

1.10 カメラ本体を開けたり、分解したりしないでください。開封すると保証は無効となります。

1.11 次のような状況が生じた場合は、製品をコンセントから抜き、有資格のサービス技術者に相談してください。

- 電源コードが損傷または摩耗している場合。
- 本製品に液体がこぼれた場合、または雨や水にさらされた場合。

2. 設置

2.1 安全上の観点から、使用するマウントはULまたはCEの安全認証を受けた標準品を使用し、必ず技術者が設置を行うようにしてください。

3. 保管

3.1 電源コードが踏まれるような場所にカメラを設置しないでください。コードやプラグがほつれたり、破損したりする恐れがあります。

3.2 カメラ本体にゴミや異物が入り込まないようにしてください。また、カメラ本体に液体をこぼしたり、内部に液体が入ったりしないようにしてください。

3.3 雷雨や電圧の急激な変動（サージ）が発生しているとき、または長期間使用しないときは、本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。

3.4 カメラやアクセサリーを、振動する機器や発熱している物の上に置かないでください。

4. 清掃

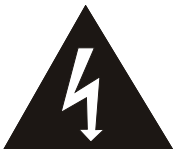
4.1 お手入れの際は、すべてのケーブルを抜いてください。お手入れには湿らせた布を使用してください。液体やエアゾールタイプのクリーナーは使用しないでください。また、カメラ本体に液体が入らないようにしてください。

Marshall

注　意

警告：火災や感電の危険を防ぐため、本機を雨、湿気、異物、または液体にさらさないでください。

HDカメラを長期間使用しない場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。



注意：感電の恐れがあるため、カバー（または背面）を取り外さないでください。内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。修理は有資格の技術者に依頼してください。ご自身で開けないでください。



この記号は、本装置に感電の原因となる危険な電圧が含まれている可能性があることを示しています。



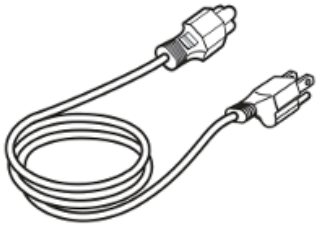
この記号は、本機に付属の取扱説明書に、重要な操作および保守に関する指示が記載されていることを示しています。

第１章　内容物

カメラ

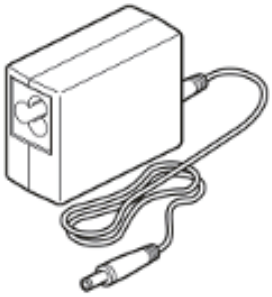


電源アダプター



国や地域によって外観が異なる場合があります。

電源コード



第２章　機能の紹介

2.1　I/O機能の紹介







No.	項　目	機能の説明
1	Lens	30倍 HD/UHDカメラレンズ
2	Tally Indicator Light	タリーランプはカメラの状態を表示します。
3	Power Indicator Light	電源を入れると、ランプが赤色に点灯します。
4	12G-SDI Output	12G-SDI 出力
5	HDMI 2.0 Output	HDMI 2.0 出力
6	Network port	ネットワークポート。PoE給電対応のルーターまたは ハブ（IEEE 802.3af）に対応します。
7	Audio Input	3.5mm音声入力は、ラインレベルまたはマイクレベルの ステレオ/モノラル入力に対応しています。
8	Audio Output	ループスルー対応3.5mm出力
9	Reset	工場出荷時の状態にリセットし、静的IPをデフォルト値に戻す
10	DC 12 V Power Connector	AC電源接続ポート
11	RS232 Output	RS232出力ポート。最大7台のカメラをシリアル接続できます。
12	RS232 Input	RS232入力ポート。最大7台のカメラをシリアル接続できます。
13	Tripod Screw Holes	1/4インチ・20 UNC 三脚ネジ穴

2.2 タリーインジケーターライトの機能説明

2.2.1 タリーインジケーターライト機能は、RS232コマンド制御によって有効にすることができます。

設定方法は以下の通りです。

Tally Mode: 8x 01 7E 01 0A 01 0p FF

p = 0: OFF

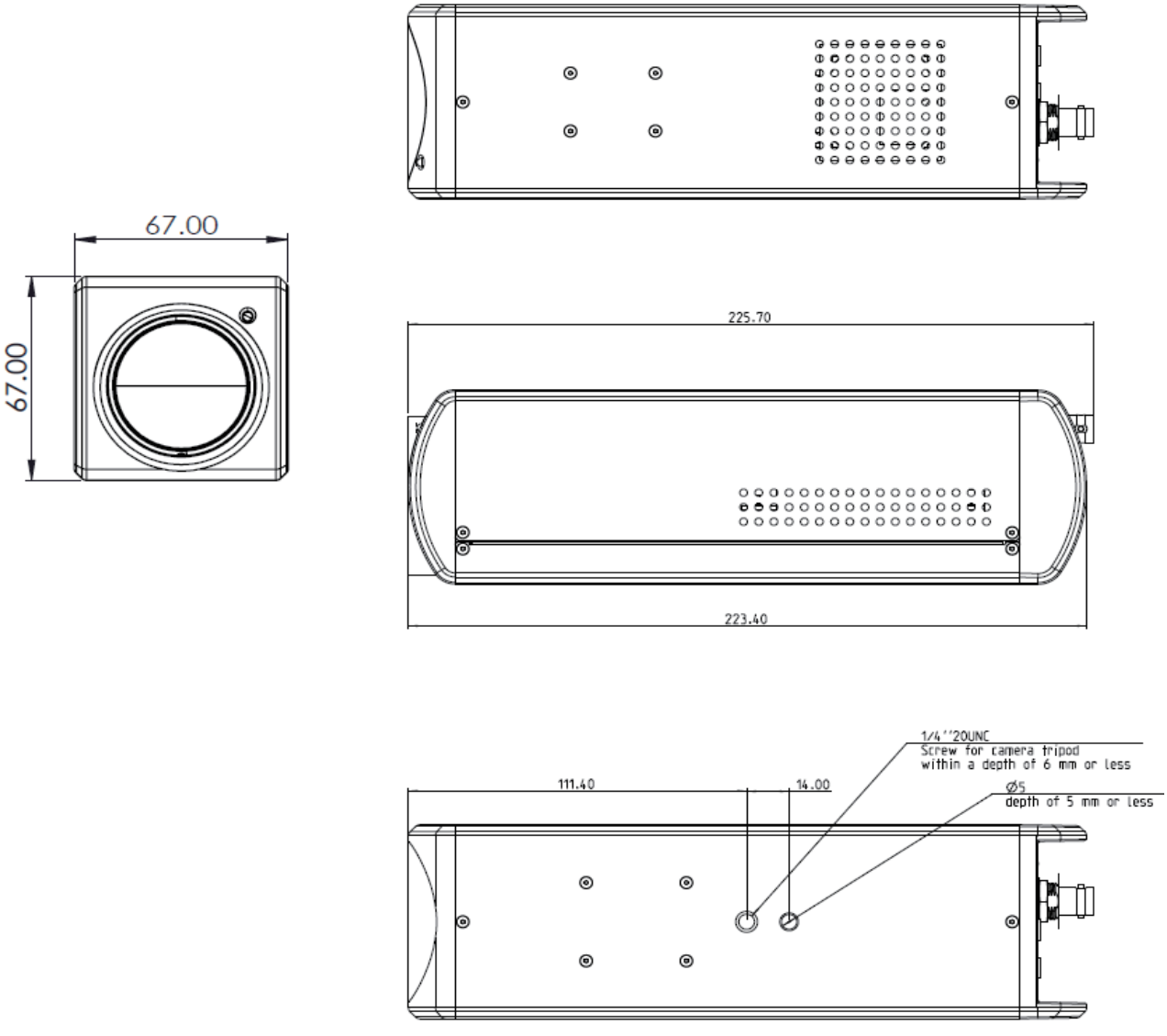
p = 4: On（半分の明るさ）

p = 5: On（最大の明るさ）

第３章　設置の手順

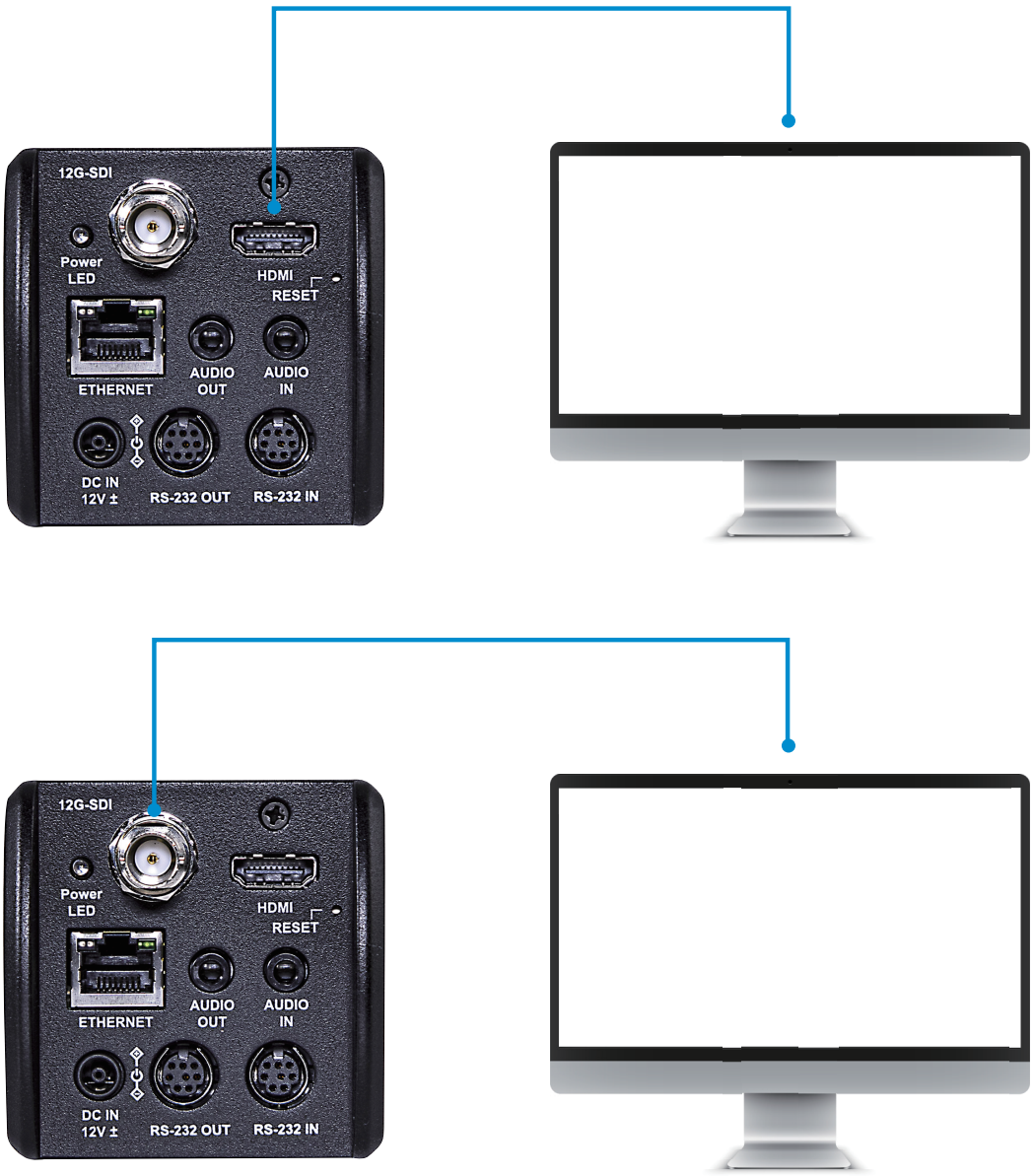
3.1 設置の基本

3.1.1 CV420-27X 寸法



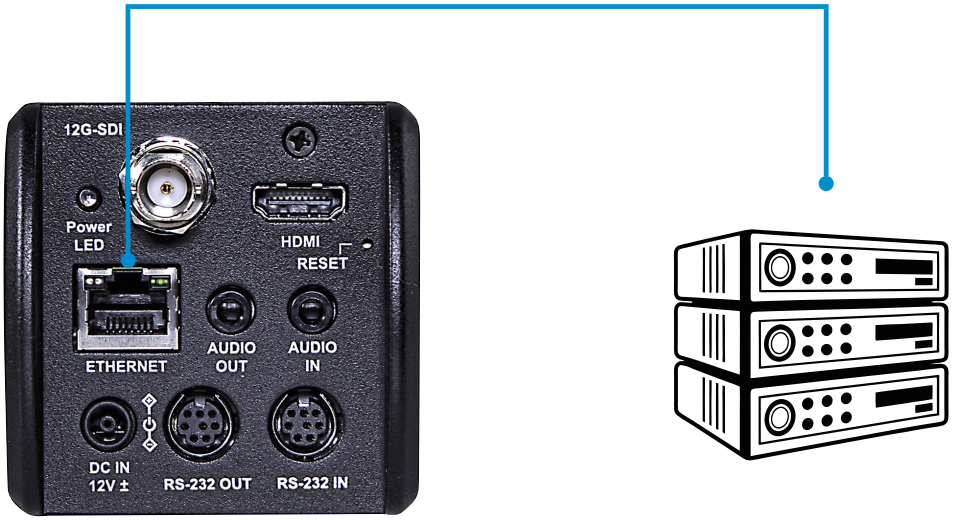
3.2 デバイスの接続

3.2.1 テレビやディスプレイ画面への SDI および HDMI 接続



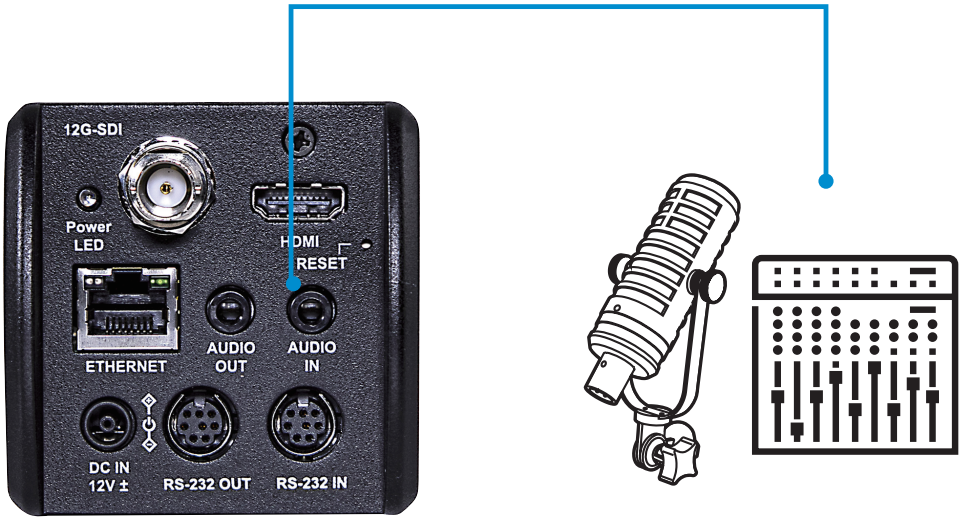
Marshall

3.2.2 インターネットへの接続



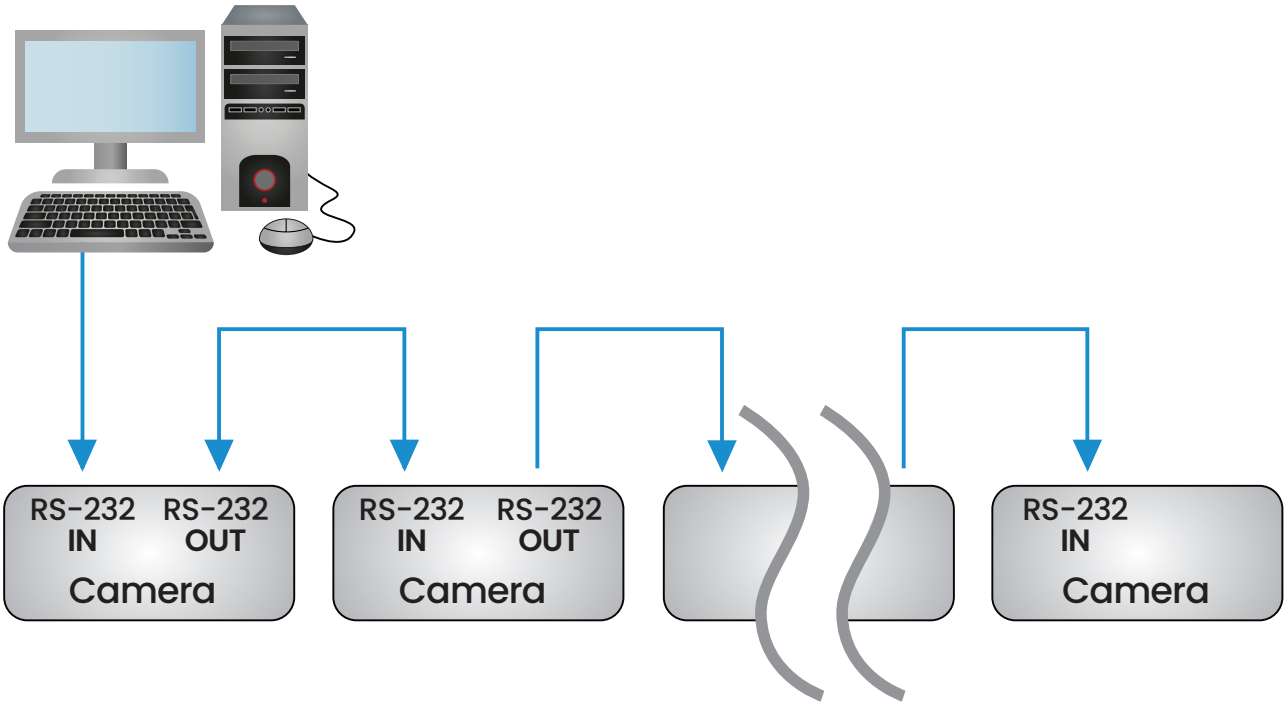
Webページの接続設定および詳細については、「第４章 ネットワーク機能設定」をご参照ください。

3.2.3 AUDIO IN の接続



3.2.4 RS-322の接続

CV420 カメラは、デイジーチェーン接続用の RS232 入出力端子を備えています。また、スプリッターを使用した「ホームラン」方式（各機器を個別に配線する方式）でのセットアップも可能です（長距離伝送を行う場合は、CV620-CABLE-07 エクステンダーを使用して CAT RJ45 ケーブルに変換してください）。



■ RS-232 入力ピンの説明

▼ RS-232 入力ピンの説明



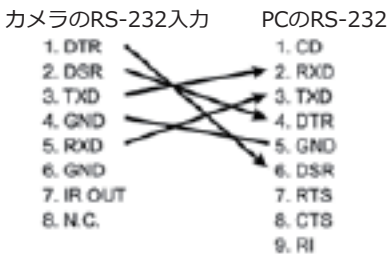
NO	Pins	Signals
1	DTR	Data Transmission Reade
2	DSR	Data Set Reade
3	TXD	Transmit Data
4	GND	Ground
5	RXD	Receive Data
6	GND	Ground
7	IR OUT	IR Commander Signal
8	N.C.	No Connection

▼ RS-232 出力ピンの説明

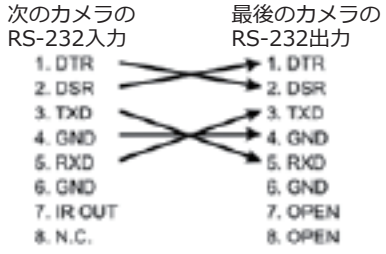


NO	Pins	Signals
1	DTR	Data Transmission Reade
2	DSR	Data Set Reade
3	TXD	Transmit Data
4	GND	Ground
5	RXD	Receive Data
6	GND	Ground
7	OPEN	Reserved
8	OPEN	Reserved

▼ RS-232 接続手順



▼ RS-232 接続手順



Marshall

第４章　ネットワーク機能設定

4.1　Web システムの要件

4.1.1 Webブラウザ

- Internet Explorer 11 以降
- FireFox 66.0.3 以降
- Chrome 73 以降
- Edge 42.17134 以降
- Safari 12.1 以降

4.2　カメラをネットワークに接続する

4.2.1インターネットへの接続

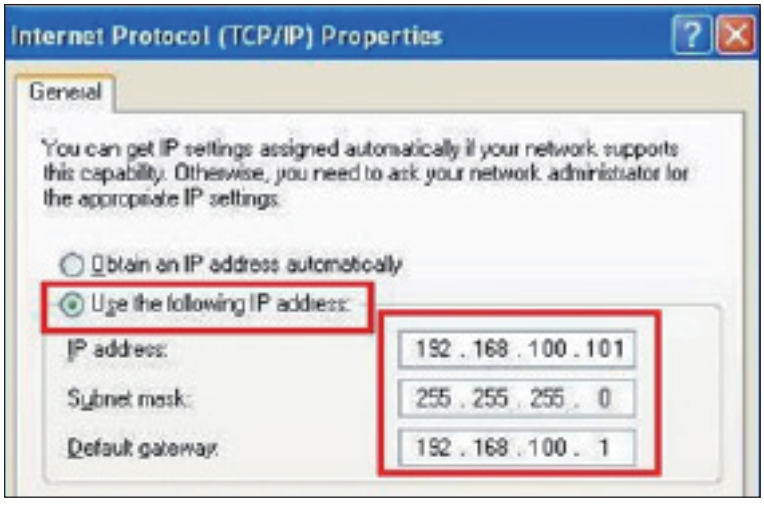
一般的な接続方法を2つ、以下に示します。

1. スイッチまたはルーター経由での接続



2. カメラをコンピュータに直接接続する場合、コンピュータのIPアドレスをカメラと同じネットワークセグメントになるように変更する必要があります。例えば、CV420-27Xの工場出荷時のデフォルトIPアドレスは 192.168.100.100.です。カメラと正しく接続できるよう、コンピュータのIPアドレスを（192.168.100.101, など）同じサブネットに設定する必要があります。

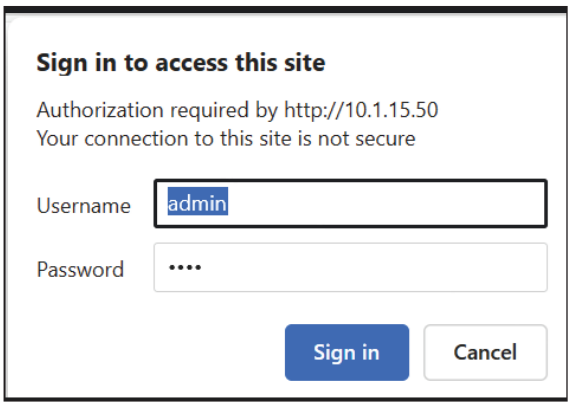
   - 接続図
   - ネットワーク設定の変更



4.2.2 ブラウザを使用して画像を表示する

- ブラウザを開き、アドレスバーにカメラのIPアドレスを入力します。
  例： http://192.168.100.100（デフォルトのIPアドレス）
- ユーザー名とパスワードを入力してください。

初回ログイン時は、「4.3.14 System-User」を参照して、デフォルトのパスワードを変更してください。



アカウント: admin
パスワード: 9999

4.2.3 RTSPプレーヤーを使用して画像を表示する

RTSP接続には、VLC、QuickTime、PotPlayerなどのフリーソフトを使用できます。

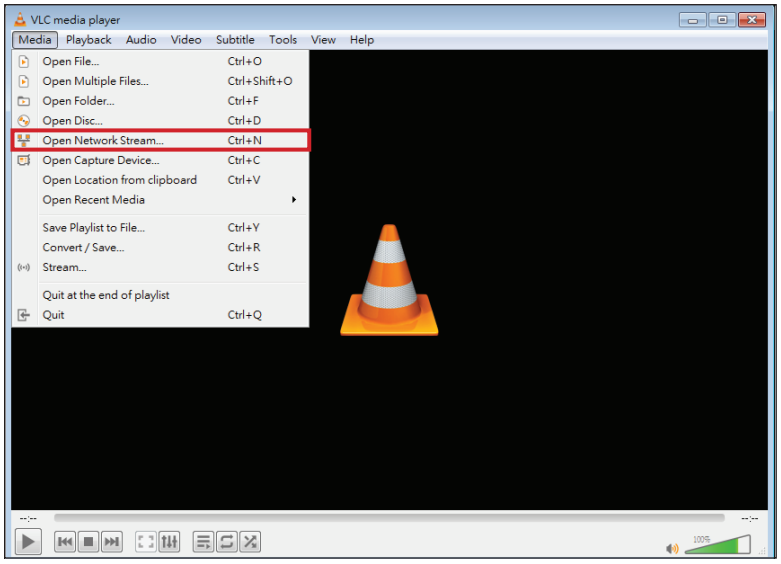
RTSP接続アドレスの形式は以下の通りです。

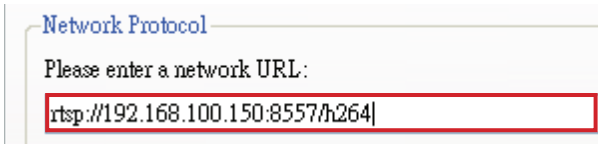
- RTSP メインストリーム =>rtsp://camera IP:8554/hevc
- RTSP サブストリーム1 => rtsp://camera IP:8557/h264
- RTSP サブストリーム2 => rtsp://camera IP:8556/h264

パスワード認証が有効な場合、RTSP接続アドレスは次のとおりです。

- rtsp://Username:Password@IP address:8557/stream1(or stream2)
- パスワード認証機能を有効にするには、「4.3.11 System-Network」を参照してください。

例：VLCソフトウェアを起動し、[Open Network Streaming（ネットワークストリームを開く）] をクリックして、URLを入力します。rtsp://192.168.100.150:8557/h264

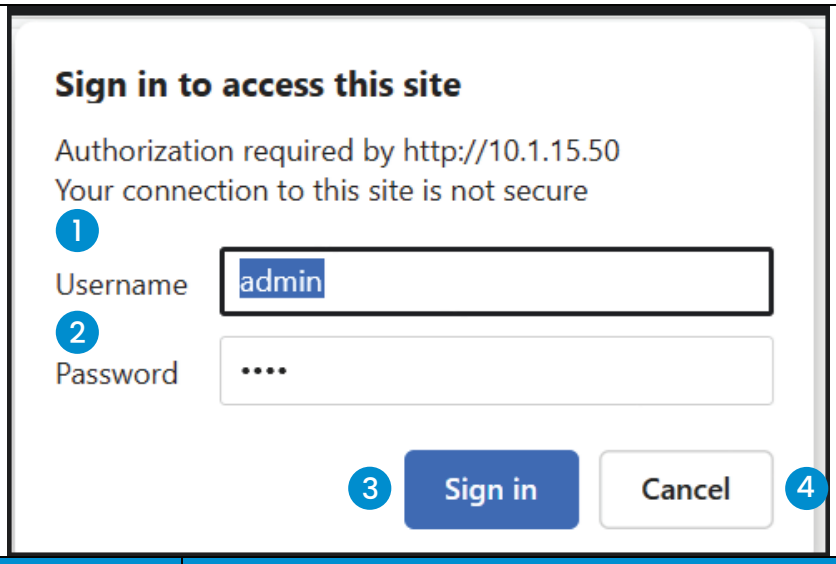




Marshall

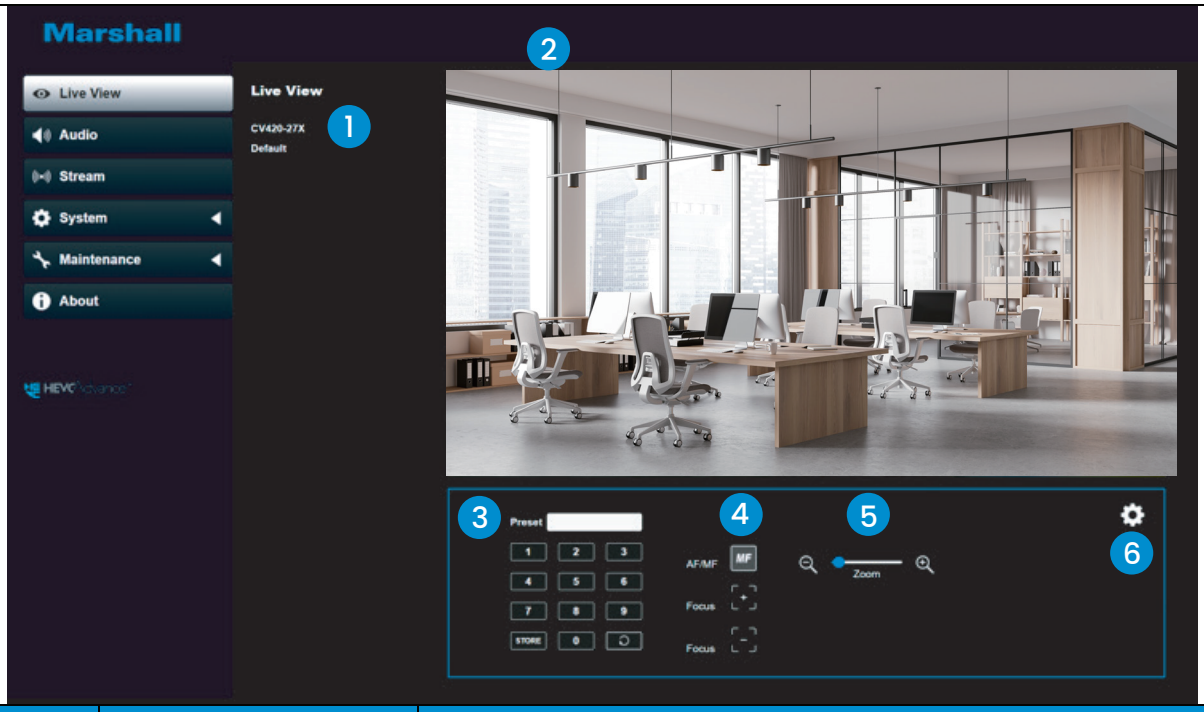
4.3 Webページの機能説明

4.3.1 ログイン



No	項　目	説　明
1	Username	ユーザーログインアカウントを入力する（デフォルト：admin）
2	Password	ユーザーパスワードを入力する（デフォルト：9999） Note 初回ログイン時は、「4.3.14 System-User」を参照して、デフォルトのパスワードを変更してください。
3	Sign in	Webインターフェースにサインインする
5	Cancel	サインインをキャンセルする

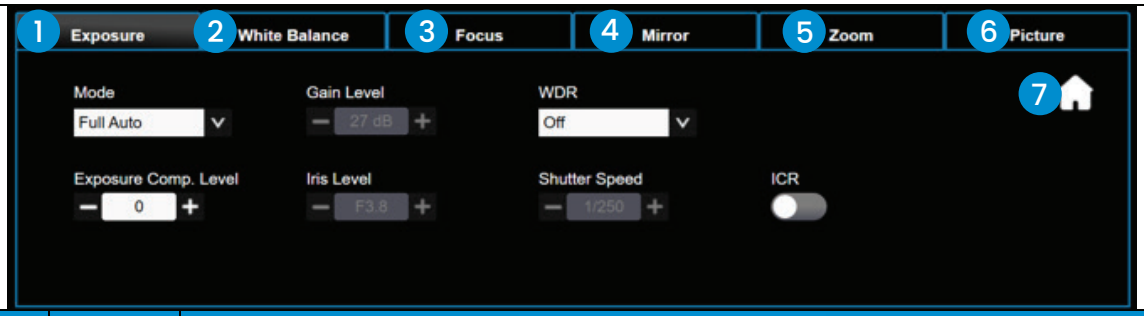
4.3.2 Live View



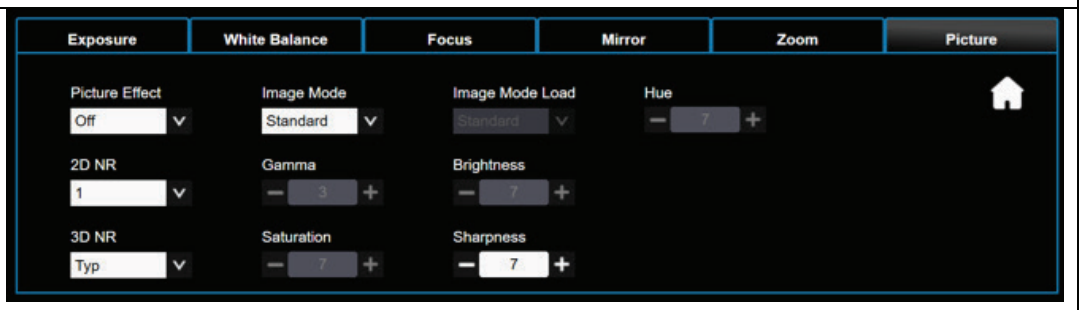
No	項　目	説　明
1	Camera ID/ Location	カメラID／場所を表示する
2	Preview screen	カメラの現在のビューを表示する
3	Preset setting	最初に番号を選択し、次に [Store] または [Load] を選択します。
4	AF/ MF	オートフォーカス／マニュアルフォーカス切り替え
5	Zoom	ズームイン／ズームアウト
6	Setting	関連する設定については、「4.3.3 Live View - Camera Setting」を参照してください。

Marshall

4.3.3 Live View - Camera Setting

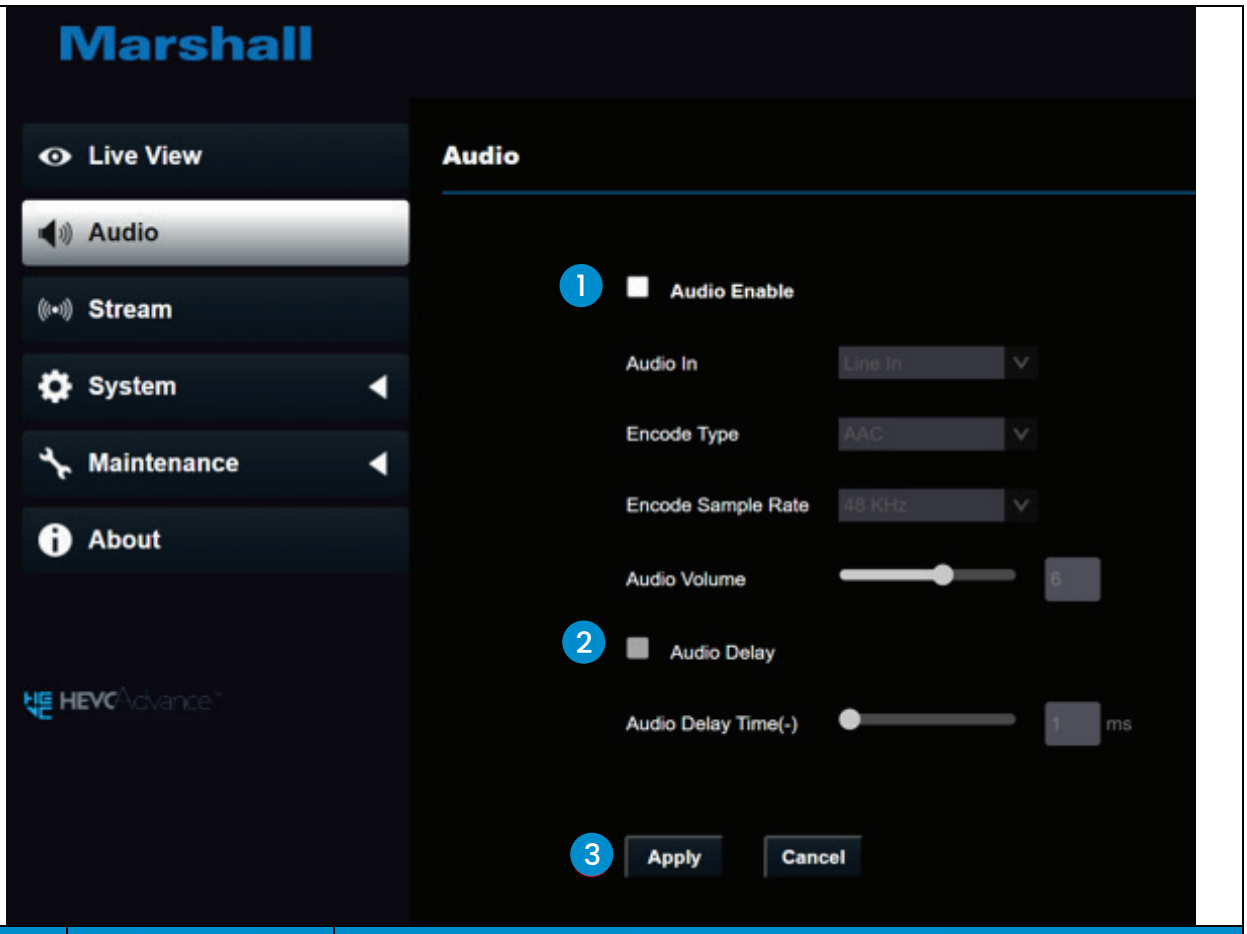


No	項 目	説 明
1.	Exposure	■Mode: 露出モード（Full Auto/Shutter Pri/Iris Pri/Manual/White Board） ■WDR: 映像のダイナミックレンジを変更するレベルを設定する ■Exposure Comp. Level: 露出補正レベルを選択する ■Gain Level: ゲインレベルを調整する（Manual モードで調整可能） ■Iris Level: 絞りを調整する（Manual または Iris Pri モードで調整可能） ■Shutter Speed: シャッタースピードを調整する（Manual または Shutter Pri モードで調整可能） ■ICR: IRカットフィルターの切り替え（有効／無効）を設定する
2.	White Balance	 ■Mode：色温度を選択する ■One Push：色温度の調整を1回で実行する（ [One Push WB] モードで設定可能） ■Manual Red/Blue：Red/Blue の色温度をマニュアルで調整する
3.	Focus	 ■AF Sensitivity：オートフォーカスの感度を変更する ■AF Frame：フォーカスエリアを選択したモードに変更する ■Zoom Tracking：ズーム操作中のフォーカスモード（Manual で設定可能）
4.	Mirror	 ■Mirror：画像のミラーリングを設定する ■Flip：画像を反転させるモードを設定する

No	項 目	説　明
5.	Zoom	 ■Motionless Preset：プリセットを有効にすると、画像が静止します。プリセットの完了後に静止状態が解除されます。 ■D-Zoom Limit：デジタルズームの制限を設定する Note 解像度はデジタルズームに対応していません。
6.	Picture	 ■Picture Effect：白黒反転した色で画像を表示し、ピント合わせや細部の確認を支援します。 ■2D/3D noise reduction：2D/3Dノイズ低減設定 ■Image Mode：画質パラメータをカスタマイズ可能 ■Brightness：Image Mode が Custom のときに調整可能 ■Gamma：Image Mode が Custom のときに調整可能 ■Saturation：Image Mode が Custom のときに調整可能 ■Sharpness：シャープネスレベルを調整可能 ■Hue：Image Mode が Custom のときに調整可能
7.	Home	コントロールページに戻る

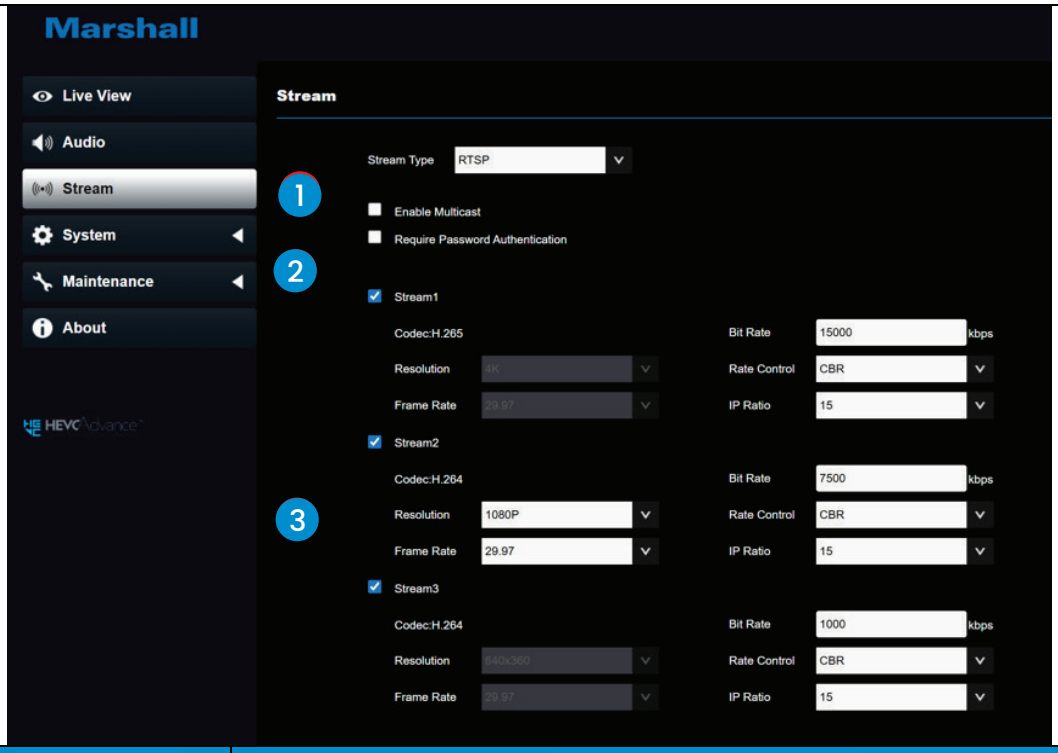
Marshall

4.3.4 Audio



No	項 目	説 明
1	Audio Enable	オーディオ機能を有効にするには選択する ■Audio In: Line In に設定 ■Encord Type: AAC ■Encord sample rate: 48kHz (AAC) ■Volume: 音量を調整
2	Audio Delay	オーディオのディレイ時間（10～500ms）を設定する
3	Apply/ Cancel	オーディオ設定を適用／キャンセル

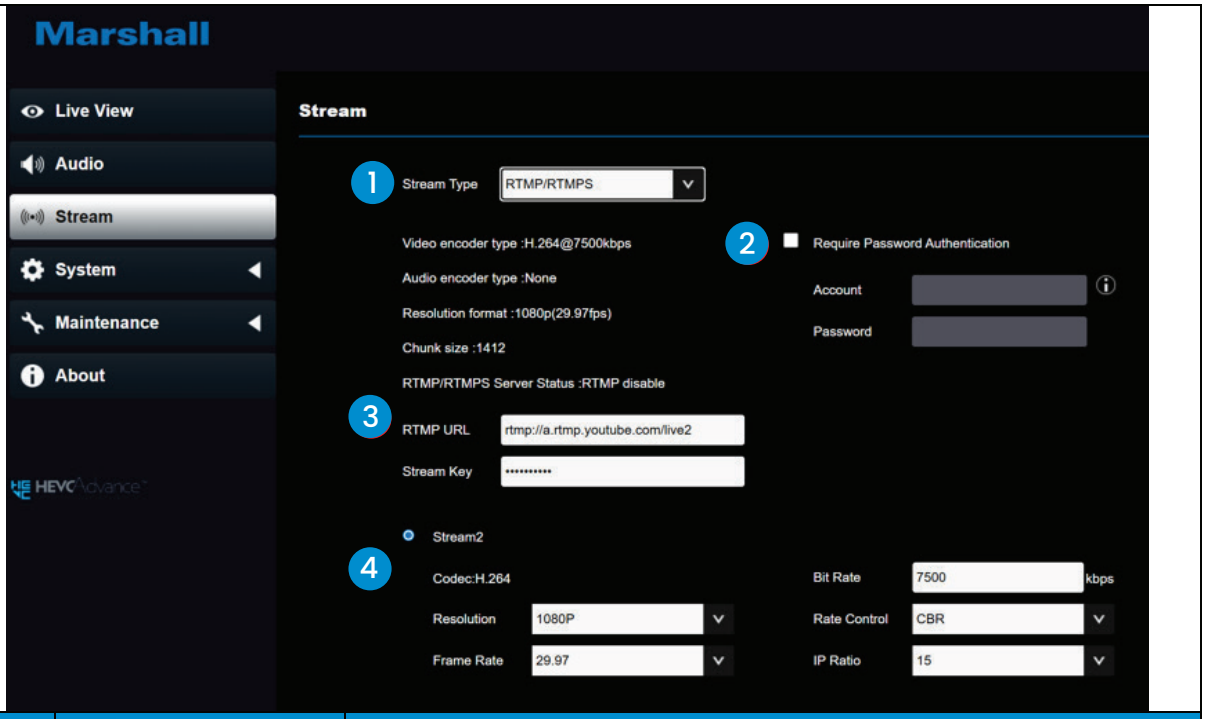
4.3.5 Stream-RSTP



No	項　目	説　明
1	Stream Type	RTSPを有効にするには選択する
2	Multicast / Require Password Authentication	■マルチキャストの有効化/無効化 4人以上の視聴者がストリームを視聴する場合は、マルチキャストの使用が推奨されます。 ■パスワード認証の有効化／無効化 ▶接続形式については、「4.2.3 RTSPプレーヤーを使用して映像を表示する」を参照してください。 ▶ユーザー名／パスワードは、Webインターフェースのものと同じです。カメラのログインパスワードについては、「4.3.14 System - User アカウント情報の追加／変更」を参照してください。
3	Streaming settings	「4.3.8.1 Stream Settings」を参照してください。

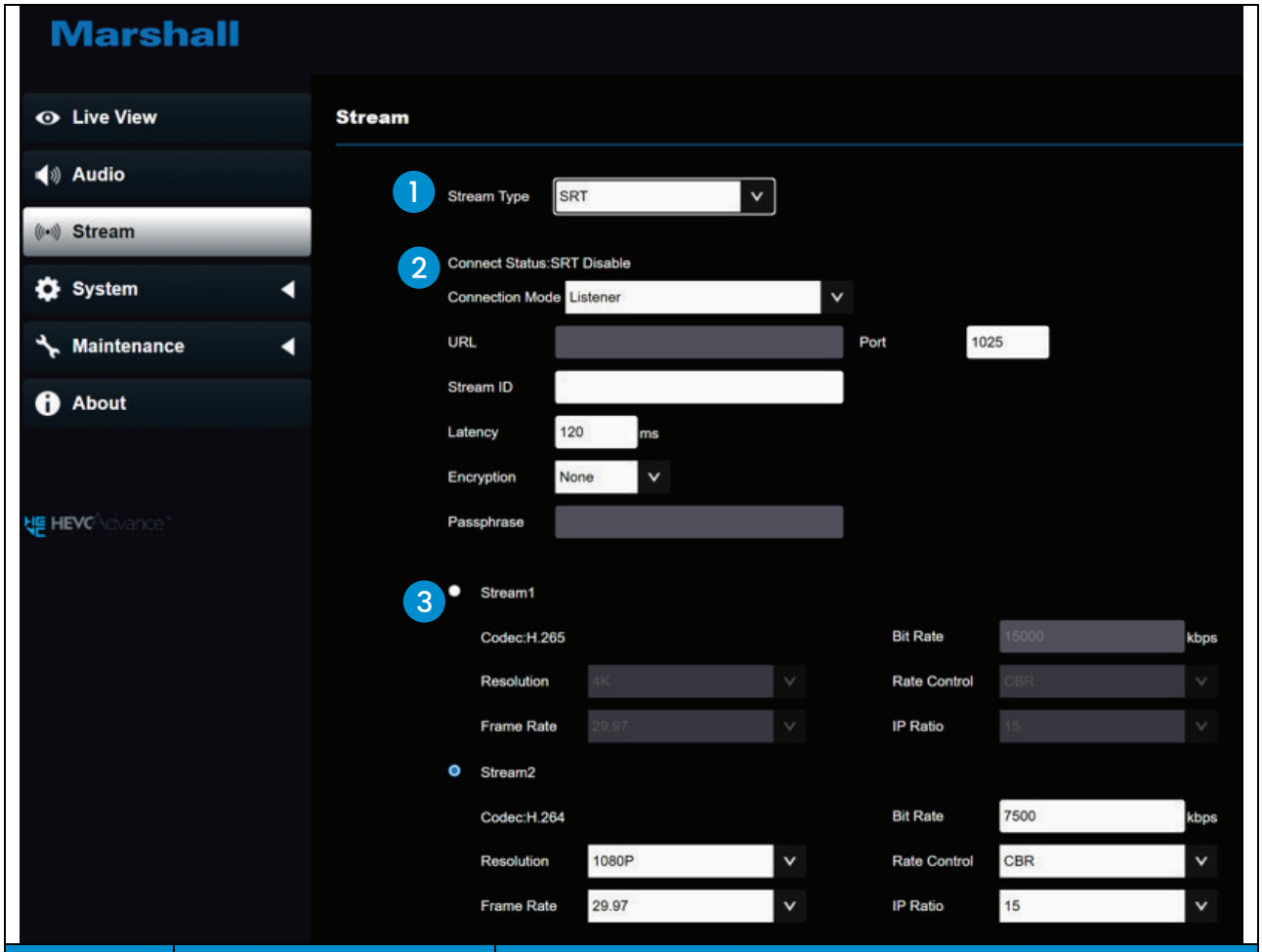
Marshall

4.3.6 Stream-RSTP



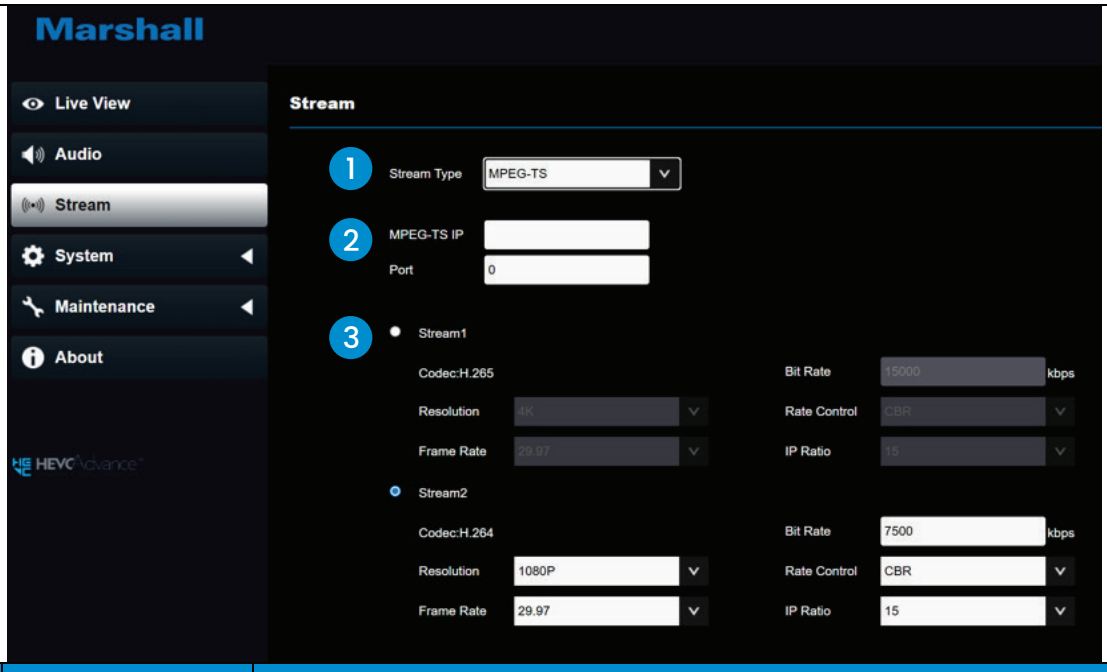
No	項　目	説　明
1	Stream Type	RTMP/RTMPS を有効にするには選択します
2	Require Password Authentication	パスワード認証の有効化／無効化 ▶接続情報については、「4.2.3 RTSP プレーヤーを使用して画像を表示する」を参照してください。 ユーザー名／パスワードは、カメラのWebログイン用パスワードと同じです。ユーザーの追加・変更については、「4.3.14 System - User アカウント情報の追加／変更」を参照してください。
3	RTMP/ RTMPS	RTMP サービスプラットフォームから提供された RTMP URL を使用して、カメラのライブ映像をプラットフォームに配信してください。 YouTube ストリーミングでオーディオ機能を有効にするには、「4.3.4 Audio」を参照してください。
4	Stream settings	「4.3.8.1 Stream Settings」を参照してください。

4.3.7 Stream-SRT



No	項　目	説　明
1	Stream Type	SRTを有効にするには選択する
2	SRT	■SRTストリーミングを有効にして設定します。 SRTストリーミングが有効な場合、カメラの起動時に自動的に接続されます。 ■ポート番号は、1024 から 65535 の範囲で設定する必要があります。 Note 本カメラでは以下のポートを使用します。これらのポートの設定によっては、接続に問題が生じる可能性があります。 8554, 8556, 8557, 8080, 9090, 1935 レイテンシは 20～8000 マイクロ秒の間で設定可能です。（デフォルトは120マイクロ秒）
3	Stream settings	「4.3.8.1 Stream Settings」を参照してください。

4.3.8 Stream

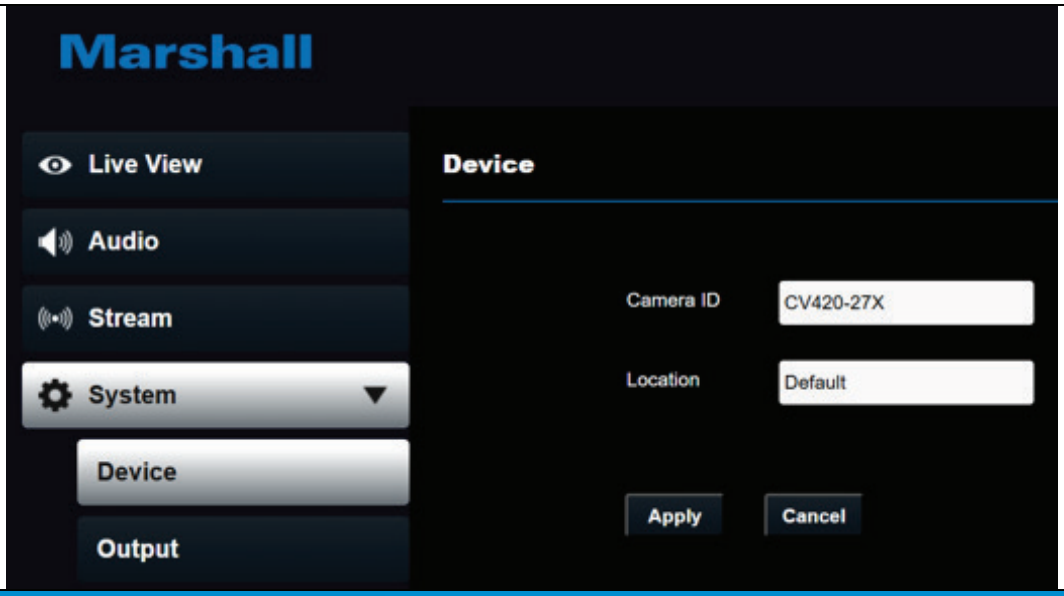


No	項　目	説　明
1	Stream Type	MPEG-TS を有効にするには選択します
2	MPEG-TS	ポートは1024より大きく、かつ最大値が9999である範囲で設定する必要があります。 Note 以下のポートはカメラで使用されています。ポート設定によっては、正しく接続できない場合があります。 8554, 8556, 8557, 8080, 9090, 1935
3	Stream settings	「4.3.8.1 Stream Settings」を参照してください。

4.3.8.1 Streram Settings

機　能		Stream 1	Stream 2	Stream 3
Encode Format		HEVC/ H.264	H.264	H.264
Resolution		4K/ 1080p/ 720p	720p	640x360
Bit rate	Bit rate	2,000~20,000	2,000~20,000	512~5,000
	Default	7,000	3,000	1,000
Rate Control		CBR / VBR		
Frame Rate/ Group of Pictures		対応している解像度に合わせて設定する		

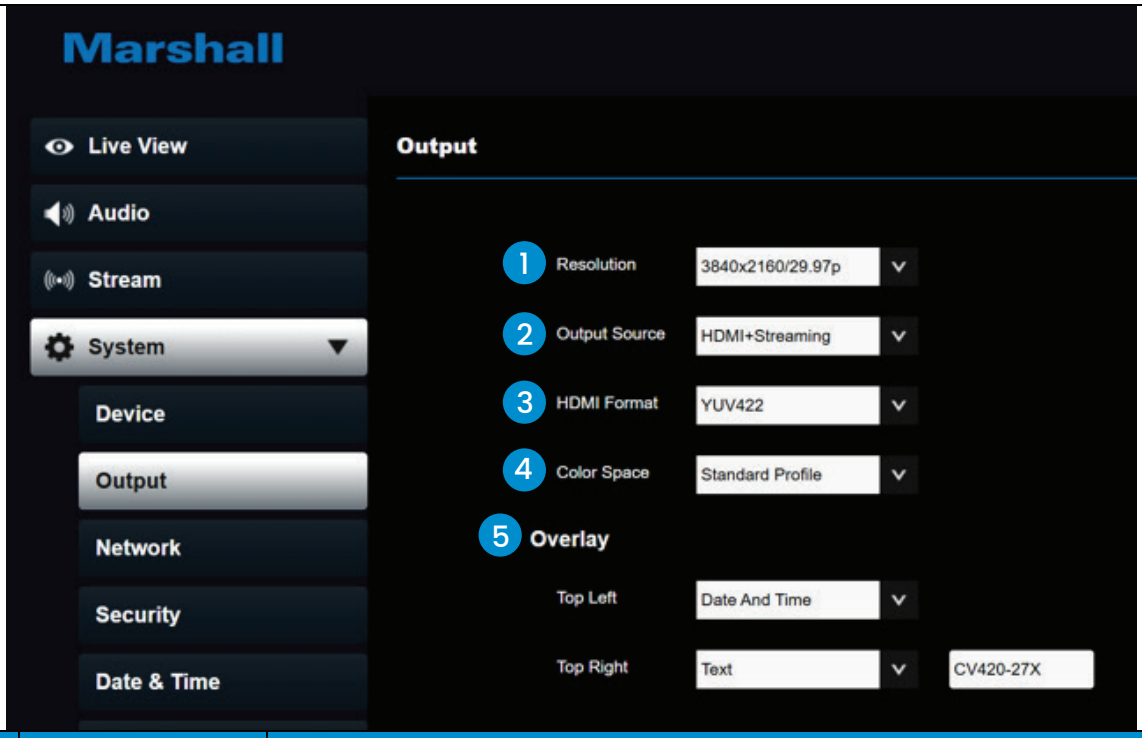
4.3.9 System-Device



説　明

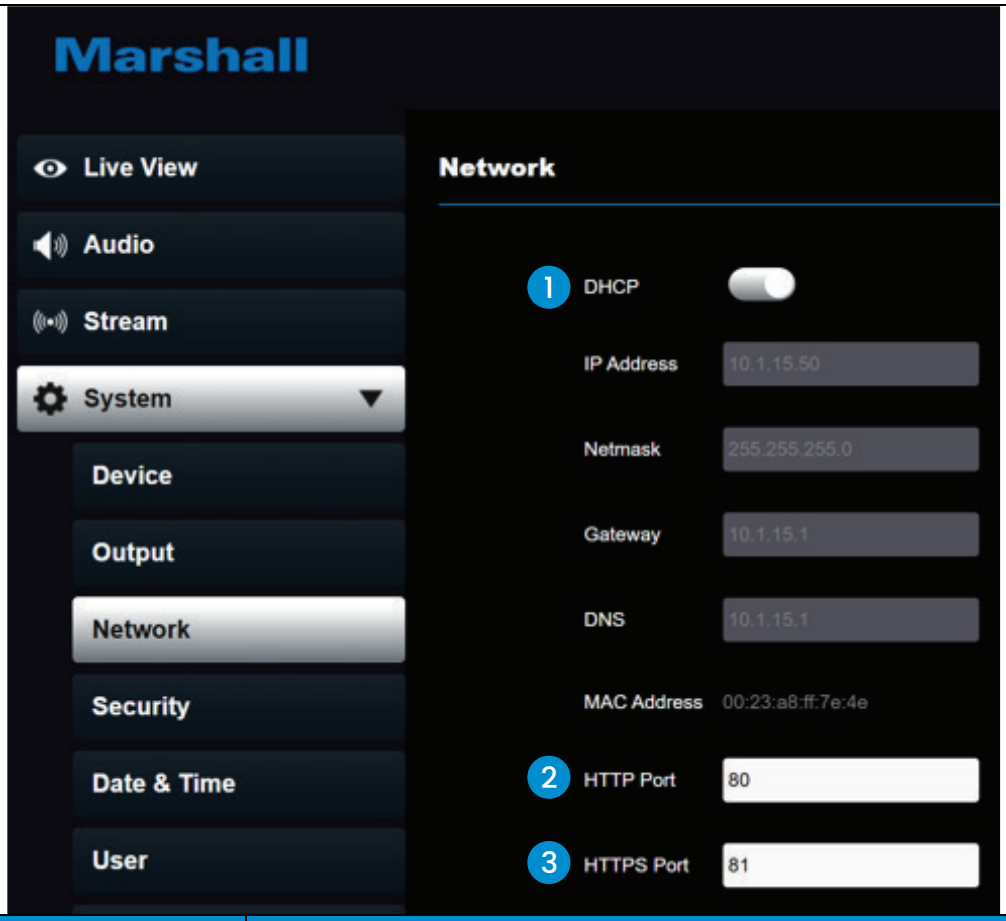
カメラID / 設置場所を編集する
■カメラID：1～32文字に対応
■設置場所：1～30文字に対応
■英語、中国語、数字に対応。特殊文字 / および スペース などの記号は使用できません。
Note このフィールドを変更すると、ONVIF デバイスの名称や場所も更新されます。

4.3.10 System-Output



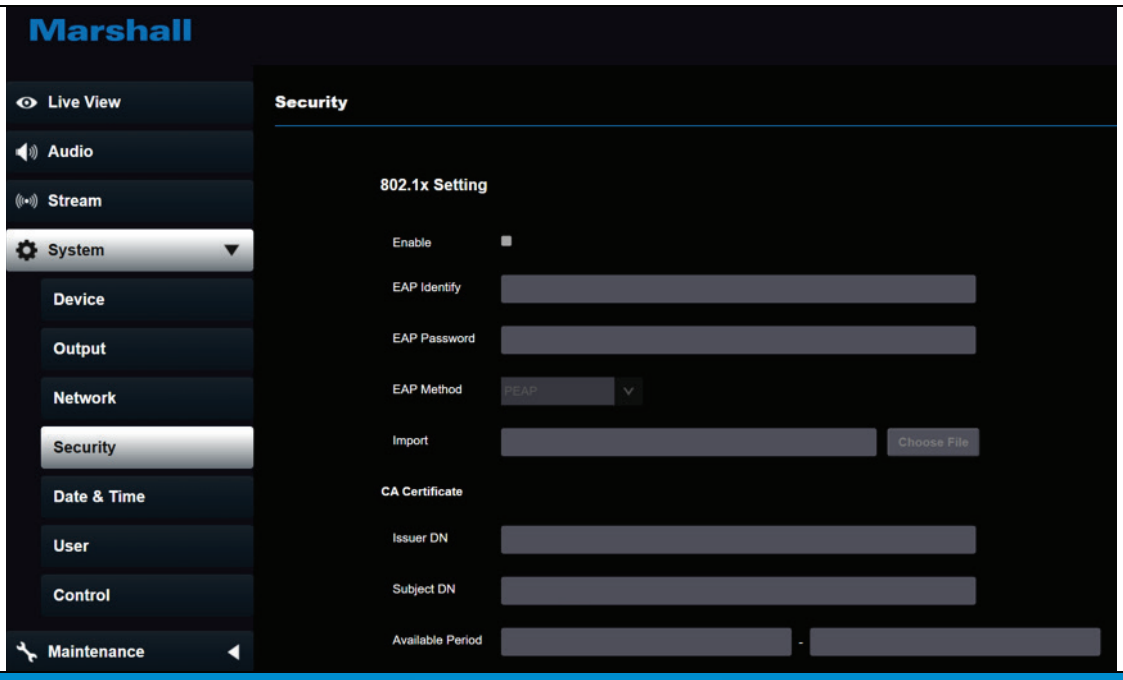
No	項　目	説　明
1	Resolution	カメラの解像度を設定する Note 解像度を変更すると、カメラが再起動します。ブラウザを更新する必要があります。
2	Output Source	HDMI出力、ストリーミング出力、またはHDMI＋ストリーミング出力
3	HDMI Format	YUV422 / RGBに対応
4	Color Space	スタンダードプロファイル / REC.709 / BT.2020
5	Overlay	ライブビュー画像やモニターに表示される情報は、カスタマイズ可能です。 表示位置は、左側、右側、またはその両方に設定できます。 1. Date And Time：現在の日時を表示します。 2. Text：任意のテキストを入力できます。

4.3.11 System-Network



No	項　目	説　明
1	DHCP	カメラのネットワーク設定。DHCP が Off に設定されている場合に設定可能。
2	HTTP Port	HTTPポートを設定します。デフォルトのポート番号は80です。
3	HTTPS Port	HTTPSポートを設定します。デフォルトのポート番号は81です。

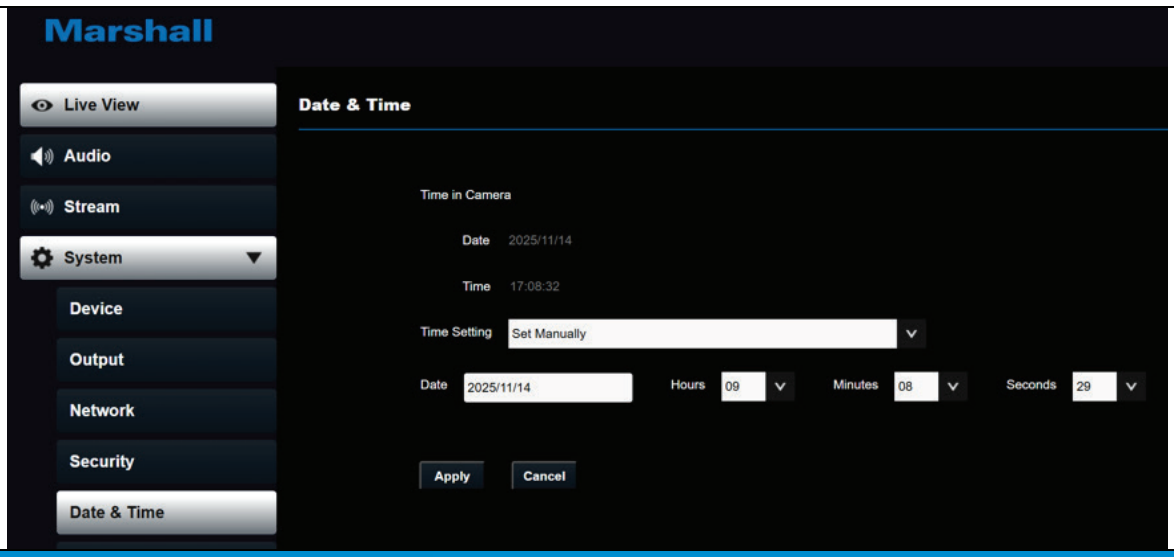
4.3.12 System-Security



説　明

802.1x プロトコルの有効/無効を切り替えます。この機能を有効にすると、設定を行えるようになります。本機能を使用するには、ルーターが 802.1x プロトコルに対応している必要があります。

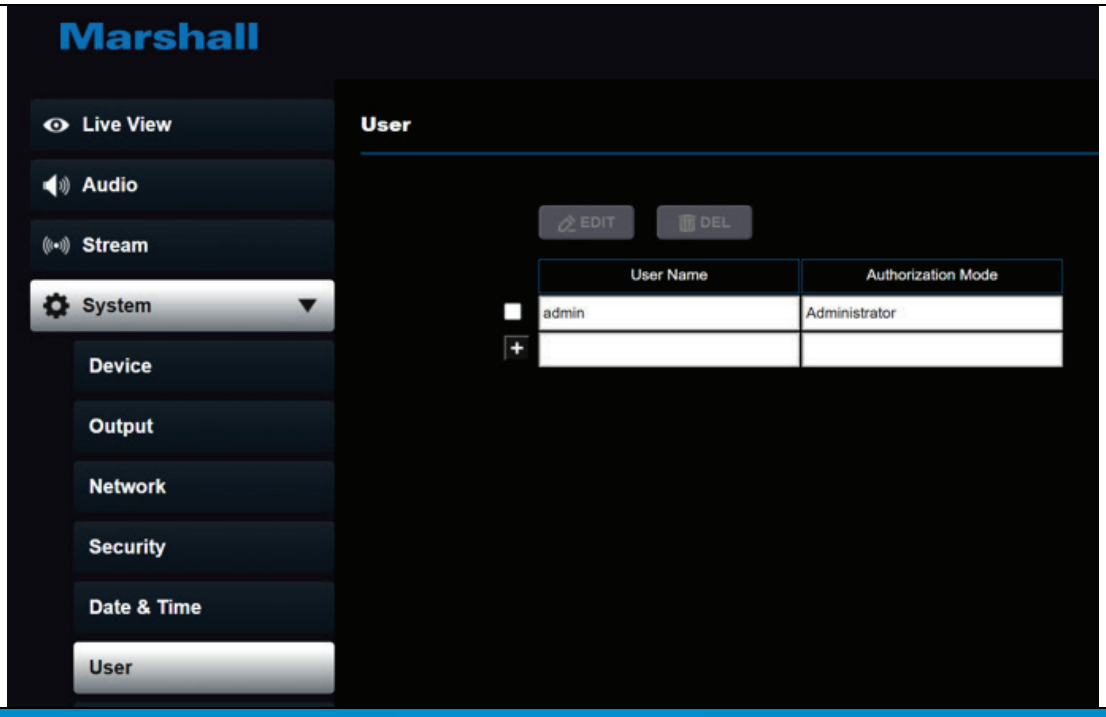
4.3.13 System-Date & Time



説　明

カメラ/PC の現在の 日/時 を表示し、表示形式を設定します。
[Time Settings] で日時をマニュアルで設定するか、PCと同期を行います。

4.3.14 System-User



説　明

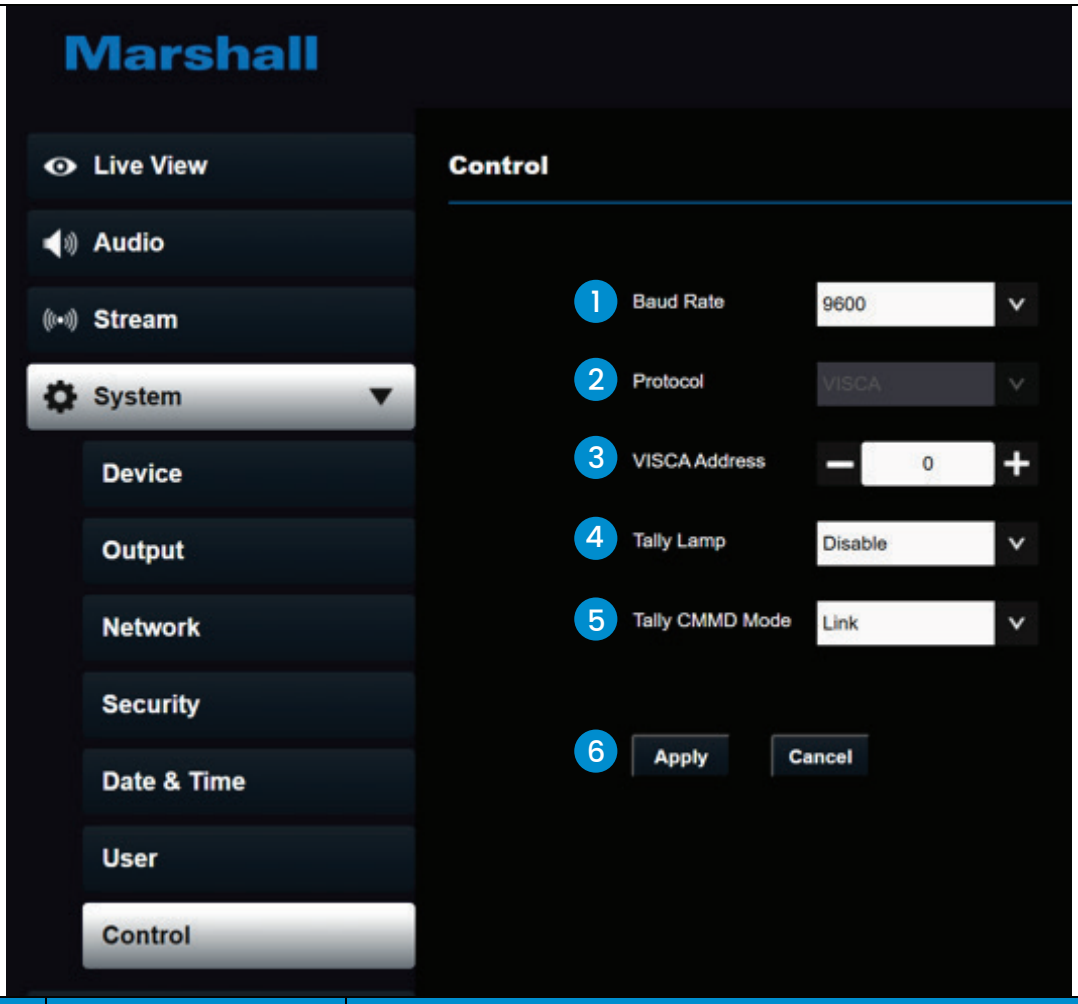
ユーザーアカウントの追加・変更・削除
■ユーザー名とパスワードは4～32文字に対応しています。
■英大文字、英小文字、または数字を使用してください。特殊記号は使用できません。
■アカウント権限：

ユーザータイプ	Admin	Operator	Viewer
ライブビュー	V	V	V
設定	V	V	X
アカウント管理	V	X	X

Note 工場出荷時の状態にリセットすると、すべてのユーザーデータが消去されます。

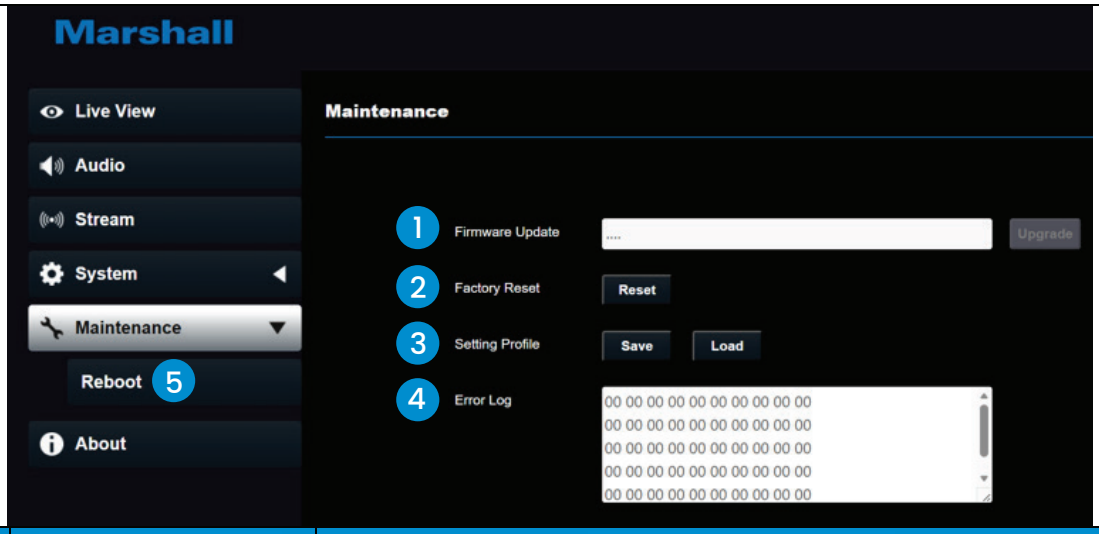
Marshall

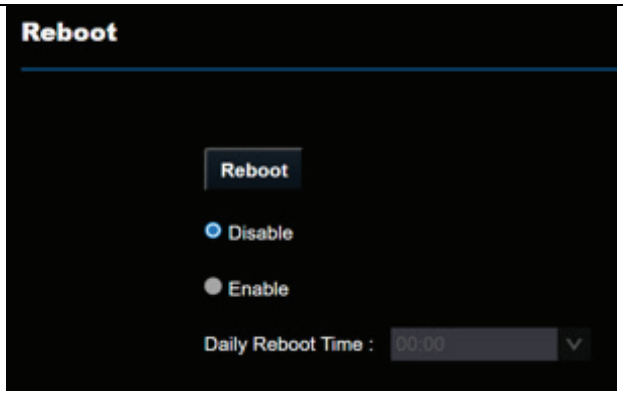
4.3.15 System-Control



No	項　目	説　明
1	Baud Rate	制御信号の伝送速度を選択する
2	Protocol	VISCAプロトコルに対応
3	VISCA address	カメラIDアドレス0～7を割り当てることができます
4	Tally Lamp	タリーランプを有効／無効にする
5	Tally CMMD Mode	タリーランプをRS232コマンドと連動させるかどうかを設定します。 ■Normal（連動していない）：タリーランプとモードが個別に設定されています。 タリーランプが点灯しているもののデフォルトモードがオフになっている場合、インジケーターの点灯モードを設定するには追加のコマンドが必要です。 ランプが消灯している場合、モードを設定してもインジケーターライトは点灯しません。 ■Link： タリーランプが点灯しているとき、デフォルトのモードは赤色光です。 タリーランプが消灯しているときにモードを設定すると、タリーランプが点灯します。
6	Apply/ Cancel	適用 / キャンセル 設定

4.3.16 Maintenance



No	項　目	説　明
1	Firmware Update	ファームウェアファイルを選択するには [....] をクリックし、[Upgrade] をクリックして更新を開始します。 Note 更新処理には2～3分かかります。 ファームウェアの更新失敗を防ぐため、更新中はデバイスを操作したり、電源を切ったりしないでください。
2	Factory Reset	Reset：すべての設定を初期値に戻す Reboot：カメラを再起動する
3	Configuration	設定パラメータをプロファイルとして保存します。ユーザーはカメラの設定パラメータをダウンロードおよびアップロードできます。
4	Event Log	カメラの動作に異常がある場合は、イベントログをエクスポートし、調査のために Lumens へご提供ください。
5	Reboot	 デイリーリブートを有効/無効にする

4.3.17 About



説　明

カメラのファームウェアバージョン、シリアル番号、およびその他の関連情報を表示します。
技術サポートについては、右下のQRコードをスキャンしてください。

第5章 トラブルシューティング

本章では、CV420-27X の使用中に発生する可能性のある問題について説明します。
ご不明な点がある場合は、関連する章を参照し、記載されている対処法をお試しください。
それでも問題が解決しない場合は、販売店までお問い合わせください。

No.	問　題	対　策
1.	デバイスへの電源供給が ありません。	1. 電源コードが接続されていることを確認してください。 2. PoE 接続を使用する場合は、電源が PoE (IEEE 802.11af) に対応していることを確認してください。
2.	カメラからの映像出力が ありません。	1. 電源またはPoE給電の動作を確認してください。 2. カメラの解像度が接続先のディスプレイに対応しているか確認してください。 カメラが 4K 解像度で出力するように設定されている場合は、ディスプレイが 4K 出力に対応していることを確認してください。 3. ケーブルを交換し、ケーブルに不具合がないか確認してください。
3.	カメラ映像に著しい遅延が あります。	信号には25/30 fpsではなく、50/60 fpsを使用してください。
4.	RS-252が制御できません。	1. 接続が正しいことを確認してください（RS-232 In/Out）。 2. ボーレートの設定が制御デバイスと同じであることを確認してください。
5.	ONVIF ソフトウェアが カメラを検出できません。	Webページ上の [System]>[Device]>[Camera ID]/ [Location] の各項目には、英数字のみを使用してください。特殊記号やスペースを使用すると、ONVIF ソフトウェアがカメラを認識できなくなります。
6.	再起動後、カメラが関連する パラメータ（PTZ、AWBなど） を保存しません。	設定メニューまたはWebページにて、[Initial Position（初期位置）] が [Last MEM（前回の位置）] に設定されていることを確認してください。 OSD Menu: [System] > [Initial Position] Web Page: [Live View] > [Setting ⚙] > [PTZ] > [Initial Position]
7.	パスワードを忘れた場合に Webページにログインする方法	販売店または Marshall にご連絡ください。

Marshall

保 証

Marshall CV420-27X は、通常の使用条件下でご使用ください。

ご購入日から1年間は無償修理保証の対象となります。
この保証はご購入者様のみに適用され、無償修理保証を依頼する場合には販売店へご連絡ください。
シリアル番号が不明な場合、修理をお受けできない場合がございます。
この保証は、製品の外装や装飾品には適用されません。設計または構造の誤用、異常な取り扱い、
変更または修正は、この保証を無効にします。
販売者またはその他の販売員の販売担当者は、上記以外の保証を行うこと、または上記の期間を超えて、
Marshall Electronicsに代わって保証期間を延長することはできません。
製品および製品の機能を常に改善するための努力により、仕様は予告なしに変更される場合があります。
保証期間内でも以下の場合は有償修理または、修理をお受けできない場合がございます。

- 誤った使用方法や不当な修理、改造等を行っていた場合。またそれによって生じた故障、損傷。
- 落下などによる故障、損傷。
- 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

無償保証修理は日本国内においてのみ有効です。

サポート窓口

Marshall
株式会社M&Inext　Marshall事業部
〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町2-7-10 関内フレックスビル210
ＴＥＬ：045-415-0203　ＦＡＸ：045-415-0255
ＭＡＩＬ：contact@minext.jp　ＵＲＬ：https://marshall-japan.com/

本書を権利者の許可なく配布、インターネットでの公開等をすることは著作権法上禁止されております。
日本語訳・制作・著作　株式会社M&Inext　　2026年7月改訂